

平成21年度 決算報告書

大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構

(単位 百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	30,297	30,290	△ 7	(注1)
施設整備費補助金	4,879	6,911	2,033	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	50	50	—	
補助金等収入	—	118	118	(注3)
自己収入	203	412	209	
雑収入	203	412	209	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,272	2,511	1,239	(注5)
目的積立金取崩	126	257	131	(注6)
計	36,827	40,550	3,723	
支出				
業務費	25,459	25,395	△ 64	(注7)
教育研究経費	25,459	25,395	△ 64	
一般管理費	1,987	2,097	110	(注8)
施設整備費	4,929	6,961	2,033	(注9)
補助金等	—	90	90	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,272	2,382	1,110	(注11)
長期借入金償還金	3,180	3,180	—	
計	36,827	40,105	3,278	
収入－支出	—	445	445	

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階の見込みより平成20年度繰越運営費交付金債務が少なくなったため、予算金額に比して決算金額が7百万円少額となっております。
- (注2) 平成21年度補正予算により、予算金額に比して決算金額が2,033百万円多額となっております。
- (注3) 予算段階では予定していなかった補助金等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が118百万円多額となっております。また、決算額において、28百万円が平成22年度に繰り越されます。
- (注4) 雑収入については、予算段階での見込より実験施設利用料収入増や不要物品売払収入増等により、予算金額に比して決算金額が209百万円多額となっております。
- (注5) 予算段階では予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が1,239百万円多額となっております。また、決算額において、寄附金が110百万円、共同研究費が6百万円、受託研究費が14百万円、平成22年度に繰り越されます。
- (注6) 平成20事業年度における剰余金が承認されたため、予算金額に比して決算金額が131百万円多額となっております。
- (注7) 業務費については、教育研究経費において経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が64百万円少額となっております。
- (注8) 一般管理費については、予算段階で予定していなかった経費の増加があったため、予算金額に比して決算金額が109百万円多額となっております。
- (注9) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が2,033百万円多額となっております。
- (注10) (注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が90百万円多額となっております。

(注11) (注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が1,110百万円多額となっております。また、決算額には前年度における繰越額を当年度に支出した128百万円を含んで

○損益計算書との集計区分の相違について

- (1) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の教員人件費および職員人件費（技術職員分1,458百万円）が含まれています。また、一般管理費には、損益計算書の役員人件費及び職員人件費（技術職員以外）が含まれております。
- (2) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の研究経費、共同利用・共同研究経費及び研究共同利用支援経費が含まれており、寄附金を財源とする費用は含まれておりません。